

市民意見交換会にかかる意見・質問及び回答(令和6年4月末時点)

委員会名:議会活性化推進会議

番号	委員会等で整理した市民からの意見・質問等	意見・質問等への対応(執行部からの回答内容を含む)
1	<p>(市民意見交換会 参加者層) 市民意見交換会に、若い世代が参加するための工夫をしてはどうか。</p>	<p>市民意見交換会に若い世代の参加が少ないといった課題は、大分市議会としても十分に認識しているところであり、大学や専門学校にポスターを掲示し、若い世代への広報を行っているところです。 また、市民意見交換会の補完的な取組として、平成23年度から毎年度、高校、短期大学を含む大学、専門学校各1校以上と意見交換を行っています。</p>
2	<p>(市民意見交換会 運営) 「議会からの報告」説明や議員の自己紹介の必要性について検討し、意見交換の時間を長くしてはどうか。</p>	
3	<p>(市民意見交換会 資料) スクリーンに映すグラフ等についても、配布資料に含めてもらいたい。</p>	<p>今後の市民意見交換会については、より充実した市民意見交換会となるよう、協議・検討を行っていきます。</p>
4	<p>(市民意見交換会 テーマ設定) 市民の関心が高いテーマを設定し、意見交換をしてほしい。</p>	
5	<p>(議員定数・報酬・費用弁償) 議員定数や報酬、費用弁償についての議論をしてもらいたい。</p>	<p>議員定数については、直近では、平成24年3月に46人から44人に見直しを行いました。 今後、報酬、費用弁償も含めて、見直しの協議を必要に応じて検討します。</p>
6	<p>(女性の議会参画) 女性議員を増やすための取組や、女性が議会の活動に参加しやすい取組を進めるべきではないか。</p>	<p>大分市議会では、女性をはじめ多様な人材の市議会への参画を促進するため、大分市議会会議規則を改正しました。 改正内容は、本会議や委員会の欠席事由に育児、看護、介護、配偶者の出産補助等及び、出産のための産前・産後の欠席期間を明記しました。女性をはじめ多様な人材の議会参画について、今後とも調査・研究を行っていきます。</p>